

せいしんがい報

2014年10月1日 第102号

注目記事

- ◆1ページ◆
法人設立記念行事
やしおみ荘 夏まつり

救護施設やしおみ荘
〒972-0161 福島県いわき市遠野町上遠野字堀切27
☎(0246) 89-3333 ㊟(0246) 89-3334

グループホーム レジデンスなこそ
メゾン・ド・あたご、メゾン・ド・ほりきり、コーポおかおな

指定相談事業・地域生活相談室せんとら
〒979-0145 福島県いわき市小名浜岡小名4-3-1
☎(0246) 38-3520 ㊟(0246) 38-3521

障がい者支援施設ふじみの園・ショートステイほっと
〒972-0252 福島県いわき市遠野町上根本字白坂384-1
☎(0246) 89-3400 ㊟(0246) 89-3454

虹のかけはし
〒971-8101 福島県いわき市小名浜丹波沼61-1
☎(0246) 73-0111 ㊟(0246) 73-0112

ワークセンターしおさい
〒971-8161 福島県いわき市小名浜諏訪町1-10
☎(0246) 73-2077 ㊟(0246) 73-2078

手打ちうどん 天真庵
〒974-8212 福島県いわき市東田町2-11-7
☎・㊟(0246) 77-2033

ヘルパーステーションあくていぶ
〒979-0145 福島県いわき市勿来町四沢清水17-1
☎(0246) 65-5700 ㊟(0246) 65-5700

障害児通所支援チャーム・地域生活支援事業ウイズ
〒971-8166 福島県いわき市小名浜愛宕上13-23
☎(0246) 73-2033 ㊟(0246) 73-2034

障害児通所支援第2チャーム
〒973-8409 福島県いわき市内郷御台境町鶴巻45-2
☎(0246) 84-6882 ㊟(0246) 84-6883

法人設立記念行事ダイクルーズ 誠心会

8月8日(金)、法人設立記念行事で小名浜港を巡るダイクルーズを行いました。

誠心会は今年で設立35周年となり、いわき市議会議員蛭田克様がお祝いにつけてくださいました。

また永年勤続者表彰も行い、表彰された方より、これまでの経験とこれからの抱負等を話して頂きました。

当日はあいにくの曇り空でしたが、海上の見晴らしは良く、景色を眺めながら楽しく会食をとることがで

きました。連日の猛暑から解放され、海風によって涼しさを感じる事ができた一日となりました。

永年勤続対象者(敬称略)

- 20年以上勤続職員
永沼憲一、櫛田節子
- 10年以上勤続職員
瀬谷真理子

夏まつり ～遠野の夏を彩ります～ やしおみ荘

8月3日(日)、毎年心配している雨が降ることもなく、オープニングを飾る四時若鮎太鼓の力強い太鼓とともに、やしおみ荘夏まつりが始まりました。

利用者の皆さんの夏まつりの楽しみのひとつは、焼きそば、焼き鳥、フランクフルト等の模擬店での食事です。いつもとは違った食事に、お祭り気分を満喫されていました。

また、金山お囃子会のお囃子での盆踊りに上遠野青年会によるじゃんがら念仏踊り、勿来工業高等学校フラ愛好会によるフラダンスは、これぞいわきの夏。やしおみ荘の夏まつり。と、大いに盛り上がり、楽しまれていました。

日が落ち、提灯の明かりが灯る中での志摩幸子歌謡ショーでは、心にしみる歌声に、皆さんすっかり聞き入っていました。

毎年恒例の大抽選会では、参加された皆様の一喜一

憂の歓声に夜空を彩る大輪の花火も相まって大いに盛り上がりました。

今年も無事夏まつりが開催できたことは、偏に来賓の皆様、模擬店を運営して頂いた地域の皆様、祭りに出演し花を添えて頂いた皆様、ボランティア協力いただいた皆様のおかげと、感謝しております。

やしおみ荘は、多くの皆さまに支えられていることを強く感じました。この場をお借りいたしまして、御礼申し上げます。また、来年も皆様の笑顔に、出会えること楽しみにしております。

誠にありがとうございました。





さくら一泊旅行（いわき市内） ふじみの園

7月1日（火）～2日（水）、待ちに待ったさくら一泊旅行に出かけてきました。行先はいわき市内です。

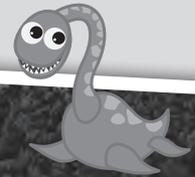
一日目は文化センター内のプラネタリウムを鑑賞しました。七夕にまつわる星座のお話を聞き、普段は見ることの少ない夜空の様子を見ることが出来ました。

宿泊先はかんぽの宿いわき。家族風呂を貸し切った入浴後、カツオの刺身や焼き肉、抹茶プリン等豪華な本格会席をお腹いっぱいいただきました。

二日目はバスの中で童謡を歌いながら海竜の里センターに向かいました。ジェットコースターや

観覧車、海竜の中に入れる滑り台で遊び、海竜の前で集合写真を撮りました。

美味しい物をたくさん食べて、たくさん遊んでとても楽しい二日間でした。



コスモス一泊旅行（栃木方面） ふじみの園

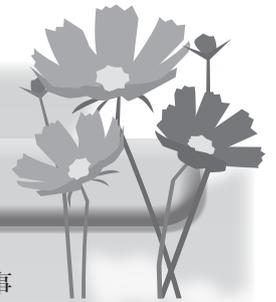


7月16日（水）～17日（木）、コスモス通りでは一泊二日の旅行で栃木方面へ出掛けてきました。一日目の那須ハイランドパークでは、利用者の方々はたくさんのアトラクションを目の前にし、「あれ乗りたい」「これ乗りたい」と大興奮でした。宿泊先の旅館では豪華な料理を美味しそうに頬張り、カラオケを熱唱するなど楽しい一夜を過ごしました。

二日目はりんどう湖ファミリー牧場です。羊や馬、アルパカなどと触れ合いながら楽しい時間を過ごし、昼食は焼き肉を食べ、満腹になりながらも「もっと食べたい」との声も聞かれました。利用者の方々の笑顔がたくさん見られ、充実した二日間となりました。



日帰り旅行（B班） やしおみ荘



9月18日(木)、秋晴れの清々しい天候の中、15名の利用者は近隣の食事処「坂本屋」に出かけました。

坂本屋に行く道々、今日の食事の話や道に咲くコスモスが綺麗なことなど、目に映るもの・思い浮かぶものをたくさん話されており、日帰り旅行を楽しみにされていることが伺えました。

坂本屋は和風の佇まいで、食事をする場所からは池や水車が見られました。庭を眺めながらの食事は、いつもと違った雰囲気での料理の味をより一層引き立ててくれました。うなぎやてんぷらの食事に皆さん満足され、「おいしかった。」と笑顔で話され、楽しいひと時を過ごす事が出来ました。

一泊旅行 宮城方面 ～初秋を感じて～ やしおみ荘

9月4日(木)～5日(金)、宮城方面に一泊旅行に出掛けました。曇り空とすっきりしない天候でしたが、利用者はずっと楽しみにしていた一泊旅行にバスの中からおやつを食べたり、カラオケを楽しんだりしていました。

マリニピア松島水族館ではアシカと握手できる機会があり、興味津々に握手する利用者や思ったより大きなアシカを目の前に怖がってしまう利用者もいましたが、握手をすると自然と笑顔になっていました。遊覧船に乗っての松島島めぐりでは、乗船前から雨がポツリポツリと降ってきてしまいましたが、趣ある島々の風景を楽しむことができました。

今回の旅行の宿は温泉地としても全国的に有名な作並温泉です。温泉でゆっくりした後はいよいよ宴会となり、紺野施設長の挨拶の後は美味しい料理を楽しみにしている方やバスの中では披露できなかった曲を真剣に歌っている方など、夏の疲れも忘れてしまっている様でした。

2日目は雲の隙間から太陽も顔を出しました。八木山動物園の動物たちは蒸し暑かったせいか寝



ている姿が多く見られましたが、なかなか見られない動物の姿は迫力満点でした。次に訪れたのは、こけしの絵付け体験です。始まる前は利用者のほとんどが「難しそう。」「できない。」等、不安な声が聞かれましたが、いざ始めると思い思いに筆をはしらせ、十人十色の表情をしたこけしはどこか本人に似ていたかもしれません。

帰りのバスの中では疲れた様子も見られましたが、久しぶりの東北方面の旅行であり、お土産を持つ姿はとても嬉しそうでした。

日帰り旅行（A班） やしおみ荘

9月30日（火）、小名浜にあるホテルオーシャンへ日帰り旅行に出かけました。



バスの中では、「どんな料理が出るのかな」「綺麗な海を見たいな」と皆さんワクワクしている様子でした。ホテルに着くと天候は晴天に恵まれ、綺麗な海や海に浮かぶ船を眺めている方がたくさんいました。

会食では和食を中心とした懐石料理で、その中には一人ひとりに舟もりの刺身が出たため、びっく

りしている方がたくさんいました。

後半からはカラオケを行い、昭和の名曲を歌っている方もいれば、みんなを楽しませる曲を歌う方もおり、聞いている方は手拍子を取り会場を盛り上げていました。食事終了後は海を背景にみんなで記念写真を撮り、思い出の1枚となりました。

帰りのバスや荘に帰ってからも、他利用者いろいろな料理があっておいしかったこと、綺麗な海で食事できたこと、カラオケが楽しかったこと、また行ってみたいなど、思い出話をする姿も見られました。

夏休み見学学習【日産自動車小名浜工場】 ちゃーむ・第2ちゃーむ

8月7日（木）ちゃーむ・第2ちゃーむの合同で、日産自動車工場の見学に行ってきました。

建物の中に入ると展示車があり、自由に乗車することができました。

工場内の見学では、係の方から丁寧な説明がありました。また、ボルト締めの体験コーナーがあり、皆、積極的に参加していました。

帰りには日産自動車のミニカーのお土産を頂き、こ

の日は大満足の日となり、夏休みの楽しい思い出が生まれました。

日産自動車工場の皆様、

大変お世話になり、ありがとうございました。



ボウリング大会 ワークセンターしおさい



6月13日（金）、しおさい恒例行事として小名浜ゴールドレーンにてボウリング大会が開催されました。

利用者の皆さんはずいぶん前から楽しみにされており、待ちに待っ

た当日においては午前中の作業は落ち着かない様子でした。そしていよいよボウリング大会が開始されると、どの利用者さんも真剣な眼差しでボールを投げ始めました。ストライクやスペアが出ると「やったー。」と満面の笑みで仲間のもとへ駆け寄り喜びを分かち合いました。日頃の忙しい作業の合間をみての行事だけあって喜びもひとしおでした。終了後は来年も楽しみに「また明日からの作業を頑張る。」と意欲溢れる言葉が飛び交う中でボウリング大会は終了致しました。

寄付を頂いた方

社会福祉法人誠心会協力会 様

佐藤理容所 様

編集後記

先日、テニスの全米オープンで錦織圭選手が日本人初の準優勝を果たし日本中が興奮と歓喜に包まれました。連日の報道で錦織選手が勝つたびに元気や活力を与えてもらっ

た人も多かったのではないのでしょうか。

また目標に向かって一生懸命物事に取り組むことで結果に結びつくことを証明してくれたことは今後の明るい将来に繋がっていくのではないかとも思われました。

※本会報は、本人同意の基に写真を掲載しております。